市政世論調査結果②

出生数の減少は「子育て費用の負担」

市政世論調査の結果から、二回目の今回は男女共生社会、行政施策の優先度について紹介します。

問 （結婚している人に）掃除や洗濯など家事は主にだれがしていますか

「妻」（ほとんど妻、妻が主で夫が協力）と答えた人が、「夫」（ほとんど夫、夫が主で妻が協力）と答えた人を上回っています。

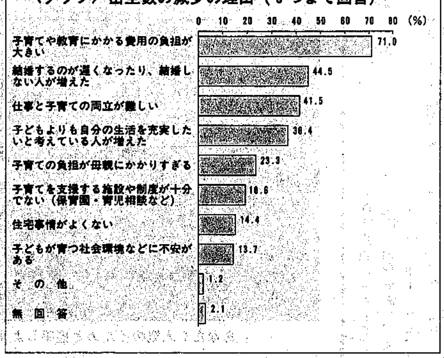
性別で見ると「高齢者の世話」を除いたいずれの家事においても、「妻」と答えた人の割合は女性で高くなっています。年齢別で見ると「掃除」「洗濯」で「妻」と答えた人の割合は若年齢層ほど高くなる傾向にあります。

問 出生数の減少の理由はどこにあると思いますか

「子育てや教育にかかる費用の負担が大きい」と答えた人が七一・〇％と一番多く、次いで「結婚するのが遅くなったり、結婚しない人が増えた」が四四・五％、「仕事と子育ての両立が難しい」四一・五％の順となっています＝グラフ＝。

年齢別で見ると「結婚するのが遅くなったり、結婚しない人が増えた」などが三十歳代で、「子育てや教育にかかる費用の負担が大きい」や「子どもより自分の生活を充実したいと考えている人が増えた」が四十歳代でそれぞれ高くなっています。

〈グラフ〉出生数の減少の理由（3つまで回答）



問 高齢期はどんな家族形態で暮らしたいか

「夫婦だけで暮らしたい」が四三・八％と一番多く、次いで「子どもと暮らしたい」が三六・四％などとなっています。

また、「身のまわりの世話が必要となったとき、だれに世話をしてもらいたいか」という質問に対しては、「配偶者」が七〇・九％と一番多く、次いで「娘」が三九・八％、「老人ホームなどの施設を利用する」が三九・五％という順になっています。

年齢別で見ると「配偶者」「娘」が五十歳代で、「老人ホームなどの施設を利用する」「ホームヘルパーを頼む」が三十歳代で高くなっています。

行政施策の優先度

この質問は年ごとの市政に対する施策別の優先度を把握するものです。一位は「高齢者福祉施策の推進」、二位は昨年三位だった「保健・医療体制の整備」で、一位および二位は昨年と比べ高い伸びを示しています。三位は「公園・緑化」となっています＝表＝。

〈表〉行政施策の優先度（3つまで回答）

順位	項目	割合(%)
1	高齢者福祉施策の推進	51.7
2	保健・医療体制の整備	30.5
3	公園・緑化	21.7
4	ごみ処理	17.9
5	学校教育	16.8
6	環境対策	16.8
7	スポーツ・レクリエーションの振興	13.7
8	都市計画	13.0
9	公共下水道	12.2
10	道路・側溝の整備	11.7

水道管にも冬の備え

凍結・破裂にご注意

水道管は気温がマイナス三度以下になると凍結、破裂が増え始めます。本格的な冬の到来の前に家庭の水道管を点検しましょう。

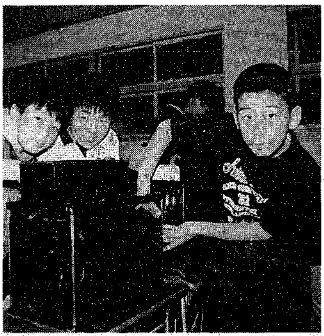
◉保温材の取り付けなど

露出した水道管やビニール管の立ち上がり部分が最も凍結しやすい部分です。露出した水道管には、保温材の取り付けが役に立ちます。費用は、一㍍から二㍍の標準工事で六千八百円から八千三百円程度です。ビニール管の立ち上がり部分の防寒材付き鋼管への取り換えは二㍍まで一万五百円（水道局の一部負担を含む）でできます。いずれも申し込みは公認水道工事店または水道局へどうぞ。

◉空き家の水道管に注意

貸家などで入居者のいない家屋での水道管の破裂は、近所に迷惑になることもありますので、気をつけましょう。

問い合わせ 西新潟…水道局維持係（☎266－9311）、東新潟…水道局東工事事務所（☎241－8771）へ



水族館委員会の小山剛さん、真島隆文さん、遠藤豊さん（左から）

ボクわたしが育ての親⑧

桜が丘小学校

空き教室を水族館に

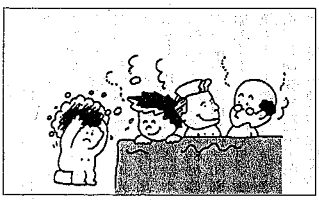
桜が丘小学校では、空き教室を利用して水族館をつくりました。世話は今年九月に飼育委員会から独立した水族館委員会。教室に並べられた十四の水槽には、熱帯魚、金魚、フナ、モロコなどが飼われています。

遠藤豊さん（五年）によると、「水槽ごとに担当者が決めてある。フナやモロコの中には、近くの用水路で捕まえたものもいる」と教えてくれました。

水族館委員会では、今、信濃川漁協からもらったサケの卵のふ化に取り組んでいます。春には稚魚を川へ放流するそうです。

冬至には

柚湯（ゆず）が一番！



市内の公衆浴場で22日に実施

十二月二十二日は冬至。ひびや赤ぎれを治すという柚湯が昔から多くの家庭でたてられていました。

市内の公衆浴場では、この日、利用者サービスとして柚湯を実施します。

柚の実を刻んで沸かしたおふろは香り高く、ゆったりと湯船につかっているとストレスも発散し、疲れがいやされます。ぜひ、この機会にご利用ください。

日時 十二月二十二日

入浴料 中学生以上三百円（洗髪は四十円加算）、小学生百四十円、幼児七十円

問い合わせ お近くの浴場へお電話ください

1月の児童センター

問い合わせ 同センター（万代市民会館内☎246-7711）へ

※月曜と12月29日～1月3日は休館、特に指定しないものは当日直接会場へ

◉ジャンボカルタ大会
日時 1月6日午後1時半～3時
対象 小学生先着30人（申し込み必要）
内容 手作りカルタで大会

◉木片工作
日時 1月13日午後1時半～3時半
対象 小学生先着18人（申し込み必要）
内容 魚の形に木片に絵具で色付け
参加費 100円

◉縄跳び大会
日時 1月20日午後1時半～4時
種目 両足前回し・あや・交差・二重とびで2分間の回数を競う
対象 小学生先着各10人（申し込み必要）

◉おはなしの部屋（絵本の読み聞かせ）
日時 1月21日午後2時～同45分
対象 幼児（保護者同伴）～小学生

◉親子のつどい
期日・内容 1月12日・カルタ、19日・親子で運動、26日・マット
時間 午前10時半～11時半
対象 就園前の乳幼児と保護者

北京女性会議 写真展と報告会

会場 女性センター
問い合わせ 笹川さん㊔☎247-0531）へ
◉写真展「北京につどう女たち」
日時 1月10日～13日
◉報告会「北京から明日へステップ'96」
日時 1月13日午後1時半～4時
定員 40人（保育あり先着15人、300円）

にいがた社会保険センター 受講生募集

受講料 3カ月（11回）で9,000円
問い合わせ あす18日から同センター（☎225-2515）へ

◉健康づくり講座
健康体力づくり、女子リフレッシュ体操、エアロビクス、ヨーガ、中国健身法、気功法、シェイプアップジャズ、卓球、ジュニアバレエ、ほか

◉生きがいづくり講座
川柳、囲碁、茶道、華道、書道、ペン習字、水墨画、油絵、手編み、パッチワークキルト、民謡唄、大正琴、民謡踊、歌謡曲、カラオケ、日舞、フラワーデザイン、ほか

オペラ・アンサンブルの夕べ

日時 1月13日午後6時開演
会場 万代市民会館 **定員** 200人
内容 モーツァルトのオペラ作品、ほか
入場券 500円でヤマハプランズで発売
問い合わせ 山之内（☎233-6719）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	会場	時間
12/18	新潟交通㈱観光バス部（寺山3）	午前10時～午後4時
12/20	新潟清心女子中学・高等学校（五十嵐1）	午前9時～午後2時半
12/21	㈱新潟鉄工所大形地区工場（岡山）	午前9時～午後4時
12/22	㈱新潟鉄工所大山地区工場（秋葉1）	午前9時～11時半
	㈱新潟鉄工所新潟造船工場（入船町4）	午後1時～4時
12/24	デッキー401店（出来島）	午前10時～午後4時
12/25	帝石不動産ビル（東大通1）	午前9時半～午後4時
12・26	佐渡汽船㈱（万代島）	午前9時～正午
	総合保健センター（白山浦2）	午後1時半～3時
	成人病検診センター（川岸町2）	午後3時半～4時半
	運輸省新潟総合庁舎（万代2）	午前9時半～午後3時半
12/28	㈱イトーヨーカドー新潟木戸店（下木戸1）	午前10時～午後4時
毎日（第2・4火曜除く）	全血献血・成分献血 東堀献血ルーム（東堀通7） ※成分献血の受付は30分早く終了	午前10時～午後1時 午後2時～5時半

※「ゆうあい号」は正午から午後1時まで受付を休みます。

県立新潟女子短期大学 8年度特別受講生募集

募集期間 1月22日～26日
対象 満18歳以上各科目2人～20人
公開科目 生活環境学、食生活科学、英文学史など42講座（1人3科目以内）
参加費 1科目1,000円
問い合わせ 同大学（☎270-1302）へ

健康相談

基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ちください。

地区	月日	会場	時間
濁川	12・20	濁川連絡所	午後1時～2時半
山の下	12・20	※中地区保健センター	午前10時～11時半 午後1時～2時半
木戸	12・19	※木戸公民館	午前10時～11時半 午後1時～2時半
鳥屋野	12・18	○※鳥屋野地区保健センター	午前10時～11時半 午後1時～2時半
大江山	12・22	大江山農村環境改善センター	午前10時～11時半
赤塚	12・20	赤塚連絡所	午前10時～正午 午後1時～3時
坂井輪	12・20	※坂井輪コミュニティセンター	午前10時～正午 午後1時～3時
関屋・本庁	12・19	※西保健所	午後1時半～3時
入舟	12・21	※入舟地区保健センター	午後1時半～3時

○印は医師による相談（午後）、※印は栄養士による相談あり

市高等職業訓練校

申し込み 同校（藤見町1☎271-2535）へ

◉ワープロ講習
日時 1月8日～26日の月・火・木・金曜日㊤コース…午前10時～午後3時、㊦コース…午後6時～9時
内容 基本、応用、検定の3コース
定員 各コース先着10人
参加費 ㊤40,000円、㊦30,000円

◉パソコン基礎講習
日時 1月8日～3月27日の月・水・金曜日午後6時～9時
定員 先着20人 **参加費** 50,000円